

会津地方の中学校でセミナーを開催しました



プログラム

- 開催日：平成30年11月22日（木） 会場：会津地方の中学校
- 15:20～15:25 開会
- 15:25～16:05 講演『放射線について考えよう 震災の教訓と福島復興の今』
講師：高橋 克彦（獨協医科大学 RIセンター）
- 16:05～16:10 質疑応答・閉会

講演内容

1. 震災の教訓を風化させないために
 - 事故の振り返り
 - 教訓と知識
 - 放射性プルームを知る
 - 自宅待機、避難の対応を考える
 - 放射線被ばくを少なくする対策を知る
 - 災害の教訓を風化させない
2. ふくしま復興の今
 - 福島復興の歩み
 - 福島県の「空間放射線量」「避難状況」「除染」「中間貯蔵施設」について
 - 福島イノベーション・コースト構想



講演の様子



アンケートから



○生徒

- 放射線そのものについても、教訓や対応についても、知ることができて良かった。風化させないようにするのは自分たちであり、しっかり学べてよい経験になった。
- 知っているようでよく知らなかった放射線について詳しく教えていただいたため、福島の実状について考えやすくなった。放射線について福島の方だけでなく、全国の方々にも知ってほしいと思った。
- 福島県の復興の実状について大変分かりやすく説明していただき、知識が深まった。この講演で学んだことを未来に繋げていきたいと思った。

○学校の先生

- 災害の影響を受けた福島県民としてこれからも関わっていくため、現在のことも含め詳しく知ることができて良かった。

